

第133期 第3四半期決算説明会

2024年12月期
2024年1月1日～9月30日

2024年11月8日



住友ゴム工業株式会社
SUMITOMO RUBBER INDUSTRIES, LTD.

■ 2024年第3四半期決算概要

- 連結範囲の異動、関係会社の状況
- 第3四半期決算概要

■ 2024年度予想

- 決算予想概要
- 設備投資・減価償却・タイヤ生産能力、他
- 株主還元

■ 2024年第3四半期決算概要

- 連結範囲の異動、関係会社の状況
- 第3四半期決算概要

■ 2024年度予想

- 決算予想概要
- 設備投資・減価償却・タイヤ生産能力、他
- 株主還元

2Qから
変更ありません

連結子会社 83社 (△14社)

持分法適用会社 3社 (－社)

	新規 1社	除外 15社	新規 ー社	除外 ー社
タイヤ 	(株)ダンロップタイヤ※ (日本/販売)	ダンロップタイヤ北海道(株)、 他10社※ (日本/販売) 邓禄普轮胎销售 (天津) 有限 公司 邓禄普轮胎销售 (上海) 有限 公司 (中国/販売)		
スポーツ 				
産業品他 		Lonstroff AG (スイス/製造) Lonstroff Medical Elastomer d.o.o. (スロベニア/製造)		

※2024年1月1日よりダンロップタイヤ北海道(株)ほか国内タイヤ販売子会社10社および住友ゴム工業(株)タイヤ国内リブレイス営業本部の一部機能を組織再編により(株)ダンロップタイヤに統合しております。

2Qから
変更ありません

	製造会社		販売会社		その他の会社	
タイヤ 	国内	1社	国内	1社	国内	7社
	海外	8社	海外	29社	海外	6社
		アジア・大洋州 4社		アジア・大洋州 7社		アジア・大洋州 2社
		欧州・アフリカ 2社		欧州・アフリカ 19社		欧州・アフリカ 2社
	米州 2社		米州 3社		米州 2社	
スポーツ 	国内	1社	国内	1社	国内	3社
	海外	3社	海外	12社	海外	7社
		タイ、米国、フィリピン		マレーシア、英国、カナダ、オーストラリア、中国、香港、南アフリカ、韓国、タイ、フランス、ドイツ		英国
産業品他 	国内	1社	国内	2社	国内	-社
	海外	3社	海外	1社	海外	-社
		マレーシア、中国、ベトナム		香港		-
						全86社 国内 17社 海外 69社

24年1-9月業績

- **過去最高の売上収益（8,749億円）ならびに事業利益（615億円）、事業利益率は7.0%**
- **構造改革に伴う減損損失を計上し、営業利益は115億円、四半期利益は40億円**
- **タイヤ事業 売上収益と事業利益が過去最高**
前年同期比 増収増益（北米市販において主力商品「WILDPEAK」が増販）
- **スポーツ事業 売上収益が過去最高**
前年同期比 増収減益（ゴルフが北米で増販、テニスが日本で増販）
- **産業品他事業 前年同期比 減収増益**
（医療用ゴム製品の欧州子会社売却に伴い販売減、一方、事業利益率向上）

現在の主な取り組み

構造改革

米国工場の生産終了・解散、スポーツ施設等の運営子会社売却を決定

公表済みの4事業に加え、その他の
2事業についても目途付け

▶ **対象約10事業のうち6事業の目途付け完了**

成長事業の基盤づくり

アクティブトレッド技術 ～あらゆる道にシンクロするゴム～

次世代オールシーズンタイヤ「SYNCHRO WEATHER」 2024年10月1日販売開始

2024年1-9月 連結業績

億円

	2024年 1-3月	前年 同期比	2024年 4-6月	前年 同期比	2024年 7-9月	前年 同期比	2024年 1-9月	前年 同期比	前年同期 2023年 1-9月
売上収益	2,914	105% +146	2,957	104% +113	2,879	99% △16	8,749	103% +242	8,507
事業利益 率 ※1,3	232 8.0%	291% +152	191 6.5%	210% +100	192 6.7%	77% △57	615 7.0%	147% +195	420 4.9%
営業利益 率 ※3	207 7.1%	266% +129	213 7.2%	235% +122	△305 -	- △551	115 1.3%	28% △300	414 4.9%
四半期利益 ※2,3	248	620% +208	139	331% +97	△347	- △537	40	15% △232	272

※1. 事業利益 : 売上収益 - (売上原価 + 販売費及び一般管理費)

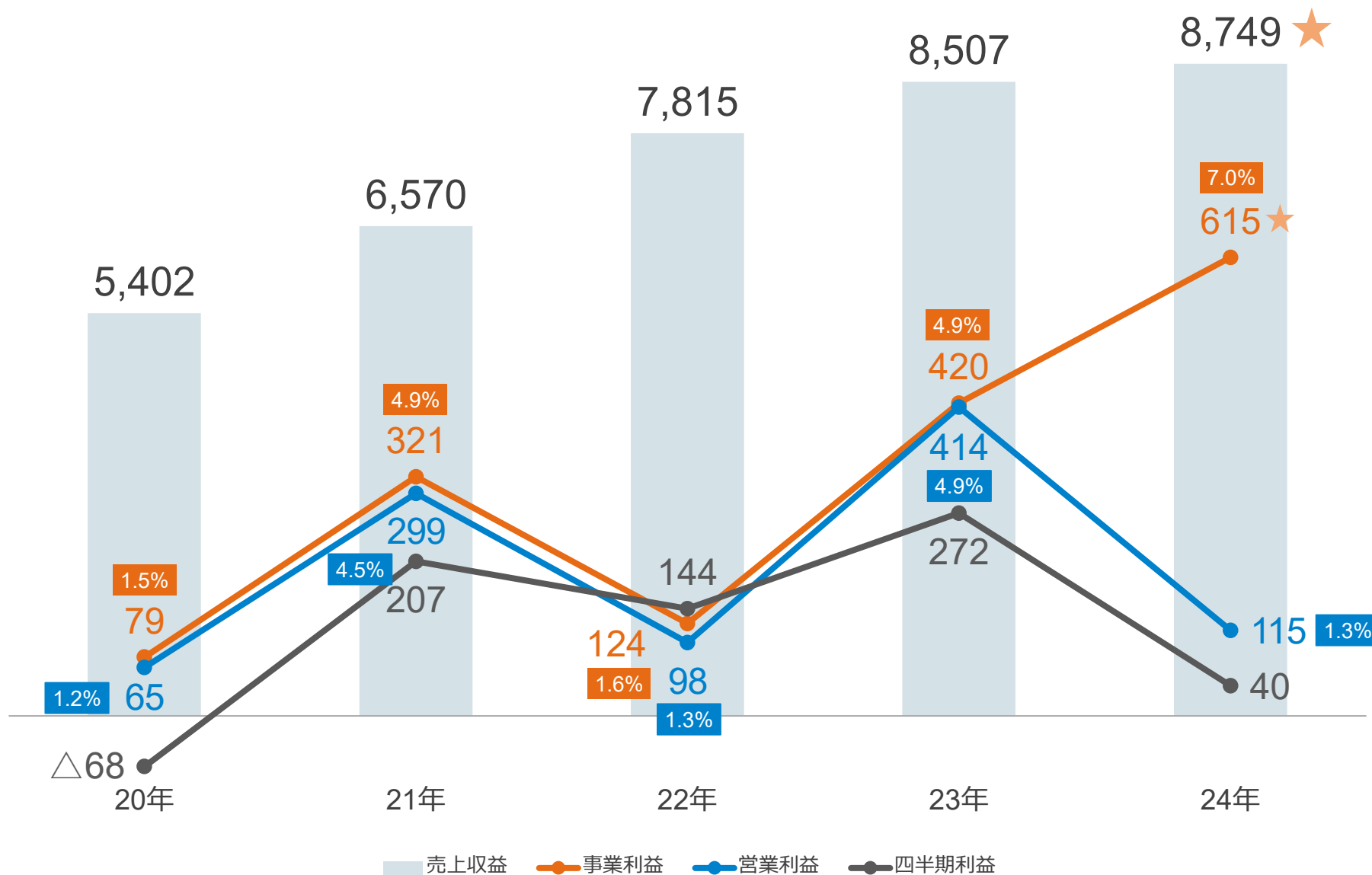
※2. 四半期利益 : 親会社の所有者に帰属する四半期・当期利益

※3. 2022年第2四半期より、IAS第29号「超インフレ経済下における財務報告」に従い、会計上の調整を加えております。

当資料では全頁にわたり上記※1,2,3を適用しております。

1-9月 連結売上収益・利益の推移

単位：億円 %：利益率 ★：過去最高



2024年1-9月 セグメント別 連結売上収益・事業利益



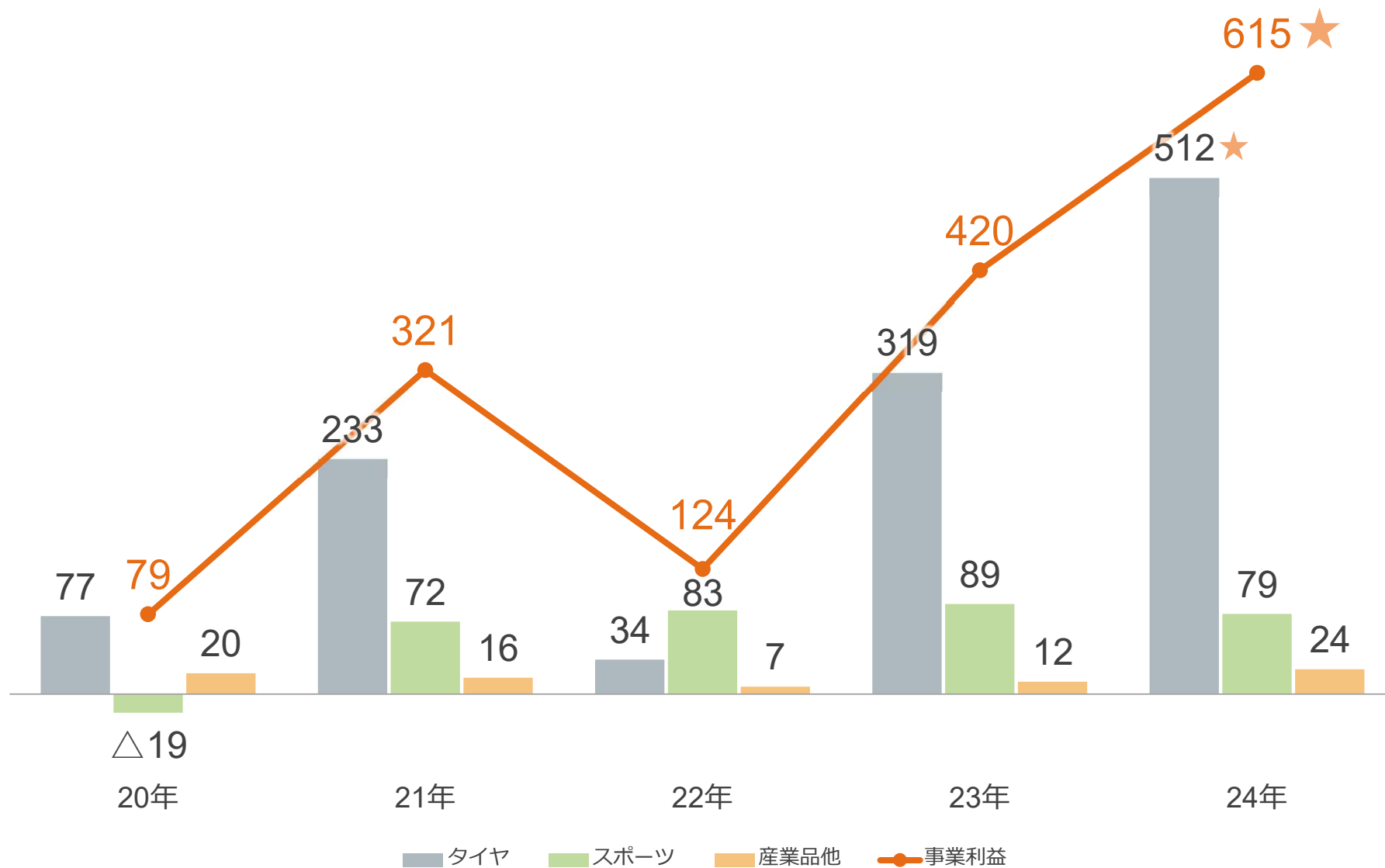
億円

	2024年 1-3月	前年 同期比	2024年 4-6月	前年 同期比	2024年 7-9月	前年 同期比	2024年 1-9月	前年 同期比	前年同期 2023年 1-9月	
売上収益	タイヤ	2,441	106%	2,520	104%	2,527	101%	7,488	104%	7,206
	スポーツ	367	103%	349	107%	261	90%	977	100%	973
	産業品他	106	92%	88	84%	91	84%	285	87%	329
	合計	2,914	105%	2,957	104%	2,879	99%	8,749	103%	8,507
事業利益	タイヤ	183	945%	157	201%	171	78%	512	161%	319
	スポーツ	42	77%	27	281%	10	39%	79	89%	89
	産業品他 ※	7	117%	6	210%	11	344%	24	201%	12
	合計	232	291%	191	210%	192	77%	615	147%	420

※セグメント間取引消去等が含まれております。

1-9月 事業セグメント別 連結事業利益の推移

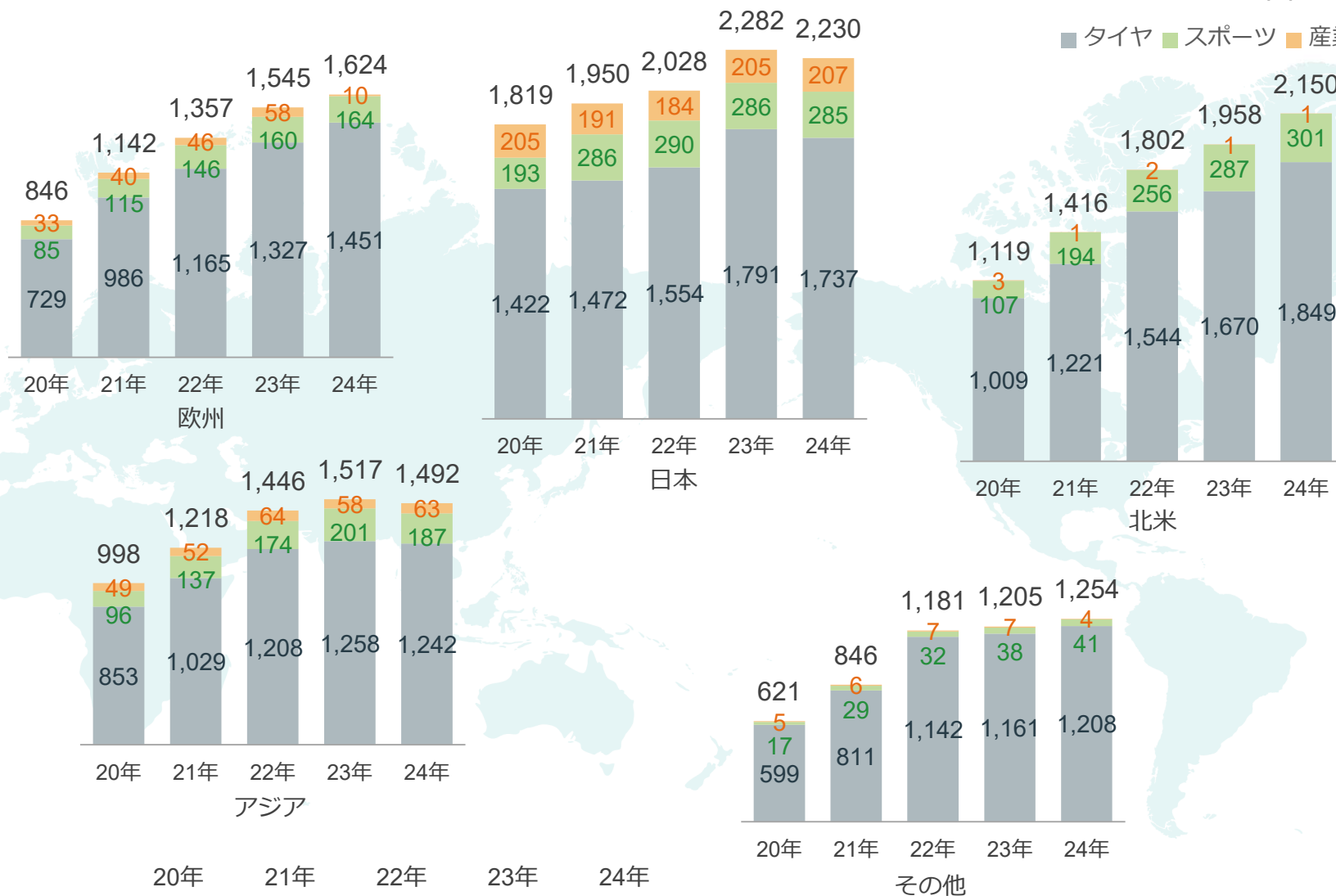
単位：億円 ★：過去最高



1-9月 仕向地別 売上収益の推移

単位：億円

■ タイヤ ■ スポーツ ■ 産業品他



	20年	21年	22年	23年	24年
連結売上	5,402	6,570	7,815	8,507	8,749
海外比率	66%	70%	74%	73%	75%

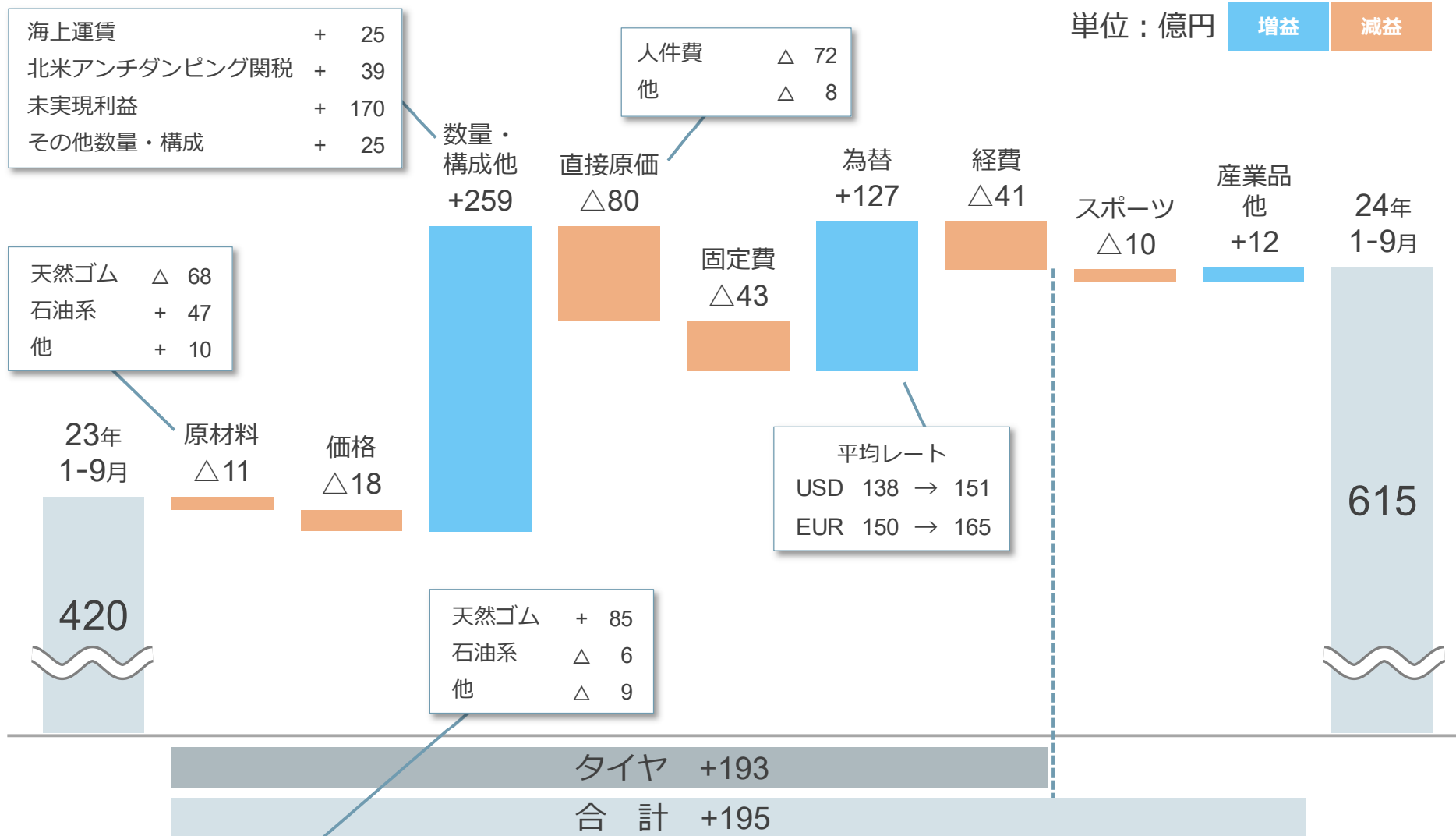
※当ページでの売上は顧客の所在地に基づき、国または地域に区分しております。

2024年1-9月 連結事業利益 増減要因イメージ

単位：億円

増益

減益



海上運賃	+	25
北米アンチダンピング関税	+	39
未実現利益	+	170
その他数量・構成	+	25

人件費	Δ	72
他	Δ	8

天然ゴム	Δ	68
石油系	+	47
他	+	10

平均レート	
USD	138 → 151
EUR	150 → 165

天然ゴム	+	85
石油系	Δ	6
他	Δ	9

	原材料	価格	数量・構成他	直接原価	固定費	為替	経費	スポーツ	産業品他	合計
22年→23年	+70	+233	+74	$\Delta 75$	$\Delta 18$	+27	$\Delta 26$	+6	+5	+296
21年→22年	$\Delta 554$	+508	+3	$\Delta 92$	$\Delta 24$	$\Delta 11$	$\Delta 29$	+11	$\Delta 9$	$\Delta 197$

	2023年 1-9月	2024年 1-9月	億円 増減
売上収益	8,507	8,749	+242
売上原価	△6,297	△6,149	+149
販売費及び一般管理費	△1,790	△1,986	△196
事業利益	420	① 615	+195
その他の収益	19	② 35	+16
その他の費用	△24	③ △535	△511
営業利益	414	115	△300
金融収益	103	④ 79	△23
金融費用	△52	⑤ △118	△66
持分法による投資損益	△0	0	+1
税引前四半期利益	465	77	△388
法人所得税費用	△187	△10	+176
非支配持分	△6	△26	△20
四半期利益	272	40	△232

実績の概要

- 事業利益**
 詳細はP.6～12参照
- その他の収益**

	実績内訳	対前年増減
その他営業外収益	22億円	+9億円
その他特別利益	10億円	+7億円
- その他の費用**

米国工場生産終了・解散に伴う減損損失等	△465億円	△465億円
子会社株式売却損	△32億円	△32億円
その他営業外費用	△18億円	△6億円
- 金融収益**

正味貨幣持高に係る利得	50億円	△26億円
受取利息	24億円	+3億円
- 金融費用**

支払利息	△52億円	△5億円
為替差損	△49億円	△45億円

億円

	前期実績 2023/12末	当期実績 2024/9末	増減
流動資産	6,247	6,385	① +138
非流動資産	6,420	6,329	② △91
資産合計	12,667	12,714	+46
流動負債	3,311	3,340	+29
非流動負債	2,942	3,002	+60
負債合計	6,253	6,342	③ +89
自己資本	6,241	6,195	④ △46
非支配持分	173	177	+4
資本合計	6,414	6,372	△42
負債及び資本合計	12,667	12,714	+46
自己資本比率	49.3%	48.7%	△0.5P

主な増減要因

① 流動資産	対前期末増減
棚卸資産	+335億円
その他の流動資産	+226億円
営業債権及びその他の債権	△215億円
現金及び現金同等物	△203億円
② 非流動資産	
有形固定資産	△275億円
繰延税金資産	+107億円
無形資産（のれん含）	+45億円
その他の金融資産	+33億円
③ 負債合計	
有利子負債	+179億円
	(3,109 → 3,288)
営業債務及びその他の債務	△161億円
その他の流動負債	+151億円
未払法人所得税	△63億円
④ 自己資本	
配当支払	△216億円
為替換算調整額	+121億円
四半期利益	+40億円

■ 2024年第3四半期決算概要

- 連結範囲の異動、関係会社の状況
- 第3四半期決算概要

■ 2024年度予想

- 決算予想概要
- 設備投資・減価償却・タイヤ生産能力、他
- 株主還元

2024年度 連結業績予想

億円

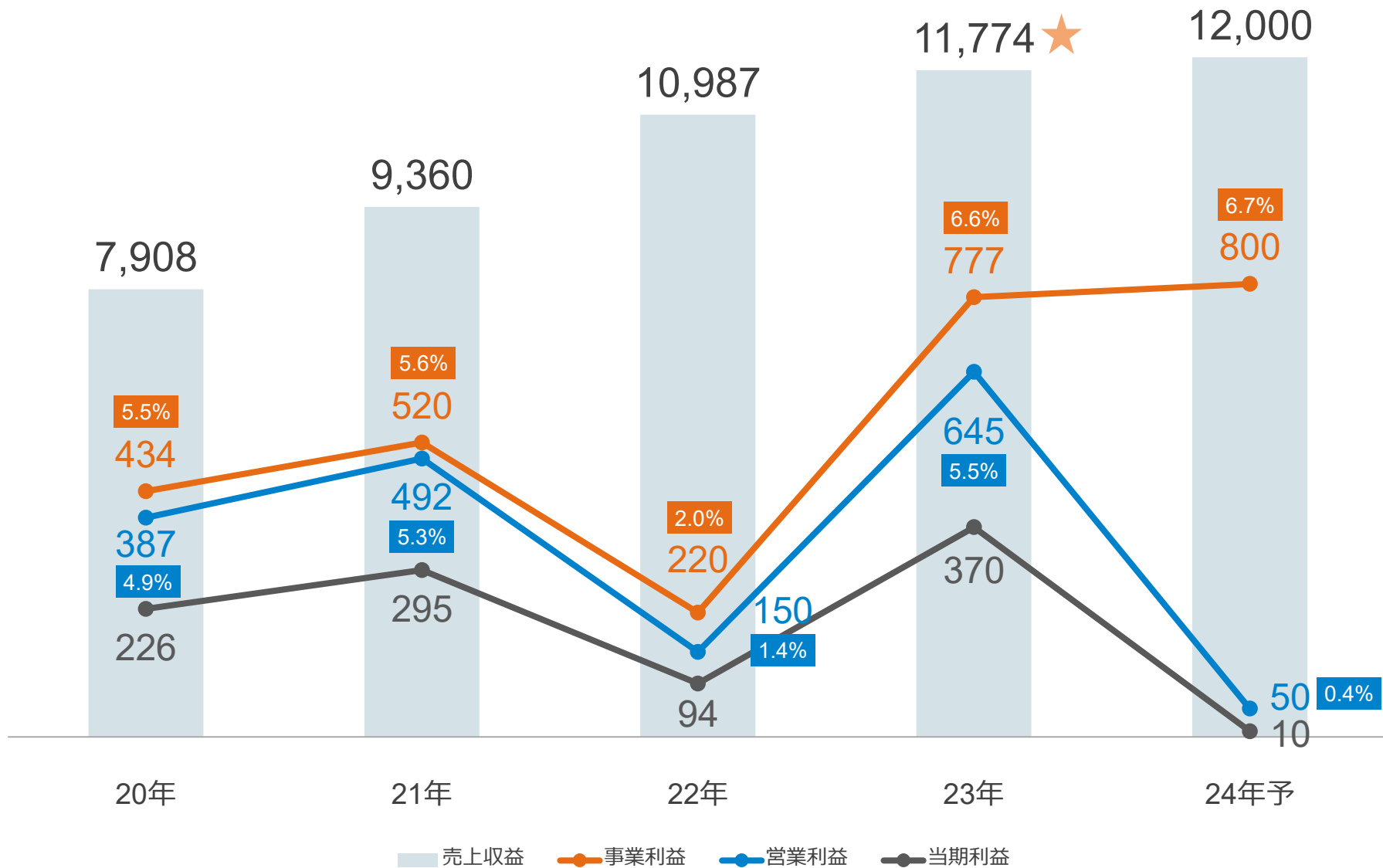
	今回予想 2024年	前期実績 2023年	前期比	2Q時予想 2024年	年初予想 2024年
売上収益	12,000	11,774	102%	12,000	12,000
事業利益 率	800 6.7%	777 6.6%	103%	800 6.7%	800 6.7%
営業利益 率	50 0.4%	645 5.5%	8%	610 5.1%	610 5.1%
当期利益	10	370	3%	410	370
ROIC <small>※1</small>	6.0%	5.7%		5.7%	5.7%
ROE	0.2%	6.3%		6.1%	5.7%
ROA <small>※2</small>	6.3%	6.2%		6.1%	6.2%
D/E Ratio	0.5	0.5		0.5	0.5

※1. ROIC : 「税引後事業利益」 ÷ 「投下資本」

※2. ROA : 「事業利益」 ÷ 「総資産」

年間連結売上収益・利益の推移

単位：億円 %：利益率 ★：過去最高



2024年度 セグメント別 連結売上収益・事業利益予想

億円

	今回予想 2024年	前期実績 2023年	前期比	2Q時予想 2024年	年初予想 2024年	
売上収益	タイヤ	10,325	10,064	103%	10,300	10,330
	スポーツ	1,295	1,266	102%	1,325	1,315
	産業品他	380	444	86%	375	355
	合計	12,000	11,774	102%	12,000	12,000
事業利益	タイヤ	685	636	108%	675	665
	スポーツ	90	125	72%	100	110
	産業品他 ※	25	16	155%	25	25
	合計	800	777	103%	800	800

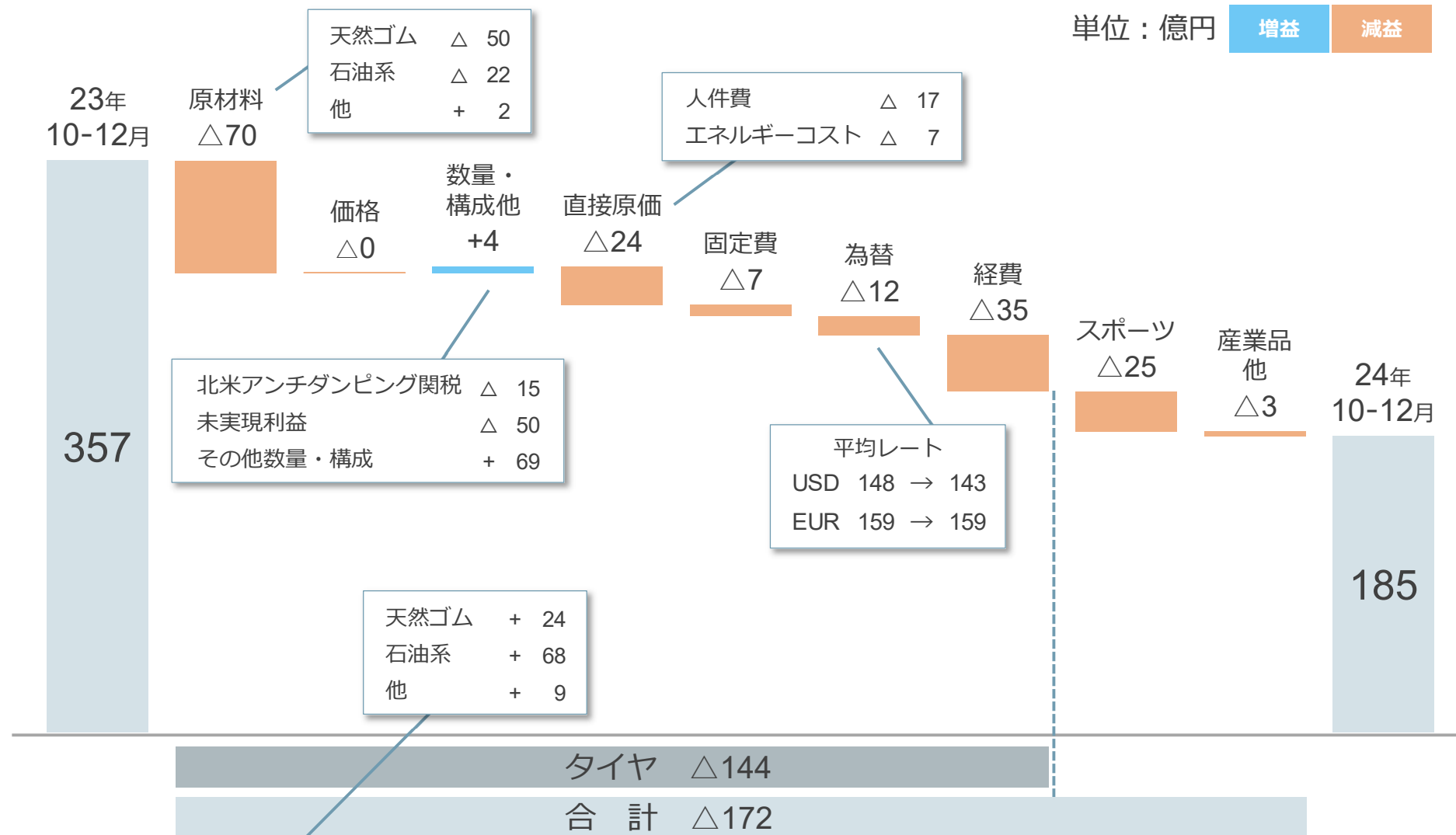
※セグメント間取引消去等が含まれております。

2024年10-12月 連結事業利益 増減要因イメージ

単位：億円

増益

減益



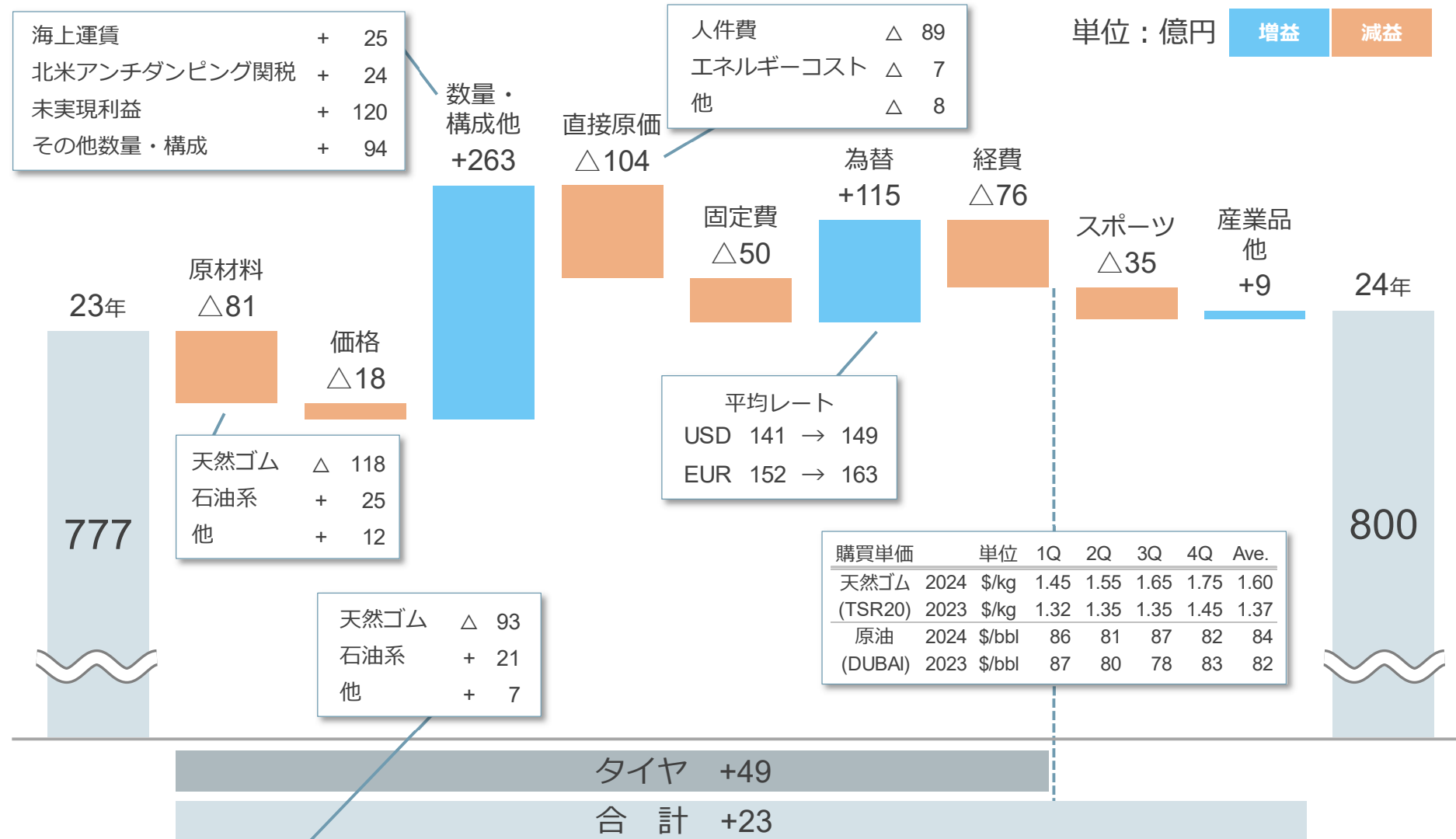
	原材料	価格	数量・構成他	直接原価	固定費	為替	経費	スポーツ	産業品他	合計
22Q4→23Q4	+101	+21	+149	$\Delta 10$	$\Delta 22$	+16	$\Delta 27$	+29	+4	+261
21Q4→22Q4	$\Delta 134$	+181	$\Delta 78$	$\Delta 55$	+5	$\Delta 16$	+6	$\Delta 8$	$\Delta 4$	$\Delta 103$

2024年度 連結事業利益 増減要因イメージ

単位：億円

増益

減益



	原材料	価格	数量・構成他	直接原価	固定費	為替	経費	スポーツ	産業品他	合計
2Q時予想	△65	△21	+213	△108	△78	+176	△78	△25	+9	+23
22年→23年	+171	+254	+223	△85	△40	+43	△53	+35	+9	+557

連結事業利益 増減要因の推移

億円

期間	事業利益		増減要因									
		前年同期比	原材料	価格	数量・構成他	直接原価	固定費	為替	経費	スポーツ	産業品他	
23年	1-3月	80	△68	△45	+108	△89	△39	△7	△3	△10	+15	+2
	4-6月	91	+97	+12	+81	+41	△26	△0	+6	△8	△13	+4
	7-9月	249	+267	+103	+44	+122	△10	△11	+24	△8	+4	△1
	10-12月	357	+261	+101	+21	+149	△10	△22	+16	△27	+29	+4
	前期	777	+557	+171	+254	+223	△85	△40	+43	△53	+35	+9
24年	1-3月	232	+152	+38	△1	+111	△22	△14	+53	△2	△12	+1
	4-6月	191	+100	△3	△14	+75	△27	△18	+76	△9	+17	+3
	7-9月	192	△57	△46	△3	+73	△31	△11	△2	△30	△15	+8
	10-12月予	185	△172	△70	△0	+4	△24	△7	△12	△35	△25	△3
	当期	800	+23	△81	△18	+263	△104	△50	+115	△76	△35	+9
2Q時予想との差			+0	△16	+3	+50	+4	+28	△61	+2	△10	+0

タイヤ販売本数 前年同期比推移

対前年	2023年実績					2024年1-9月実績、10-12月予想					2024年2Q時予想			
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	年間	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	年間	1-6月	7-12月	年間	
国内新車	112%	121%	108%	108%	112%	78%	90%	87%	90%	87%	84%	92%	88%	
国内市販	98%	108%	89%	97%	98%	86%	97%	108%	108%	100%	92%	111%	102%	
海外新車	101%	108%	92%	101%	100%	90%	89%	89%	86%	88%	89%	90%	90%	
海外市販	87%	94%	97%	96%	93%	100%	93%	99%	103%	99%	96%	105%	101%	
海外市販内訳	北米	81%	92%	109%	100%	95%	107%	86%	98%	104%	99%	96%	102%	99%
	欧州	90%	85%	100%	91%	92%	102%	105%	90%	96%	98%	103%	98%	101%
	アジア	91%	104%	89%	92%	94%	93%	89%	103%	114%	99%	91%	114%	102%
	その他	85%	93%	91%	102%	92%	100%	93%	104%	98%	99%	96%	106%	101%
計	94%	101%	96%	99%	97%	93%	93%	97%	99%	96%	93%	102%	97%	
合計本数 (万本)	2,645	2,686	2,685	2,819	10,836	2,461	2,487	2,609	2,803	10,360	4,949	5,600	10,548	

カテゴリ別タイヤ販売本数 前年同期比

対前年同期	2023年1-9月実績				2023年1-12月実績			
	新車	市販	計	構成比	新車	市販	計	構成比
乗用車用	104%	95%	98%	88%	105%	96%	98%	88%
うち高機能タイヤ※1	115%	104%	108%	38%※2	117%	103%	108%	38%※2
トラック・バス用	111%	82%	84%	3%	112%	83%	85%	4%
二輪・産業用他	110%	81%	91%	9%	103%	85%	92%	9%
合計	105%	93%	97%	100%	105%	94%	97%	100%

対前年同期	2024年1-9月実績				2024年1-12月予想			
	新車	市販	計	構成比	新車	市販	計	構成比
乗用車用	89%	96%	94%	88%	88%	99%	96%	88%
うち高機能タイヤ※1	97%	100%	99%	40%※2	96%	101%	99%	39%※2
トラック・バス用	103%	93%	94%	3%	108%	94%	95%	4%
二輪・産業用他	77%	102%	91%	9%	80%	103%	93%	9%
合計	88%	97%	94%	100%	88%	99%	95%	100%

<年度別高機能タイヤ構成比率推移> ※2

		2022年実績	2023年実績	2024年予想
高機能 タイヤ ※1	新車	44%	50%	54%
	市販	31%	33%	34%
	計	35%	38%	39%

※1. 高機能タイヤ：主にSUV用タイヤ及び18インチ以上の乗用車用タイヤ
 ※2. 乗用車用タイヤに対する構成比率

タイヤ海外市販 年間販売本数 地域別推移

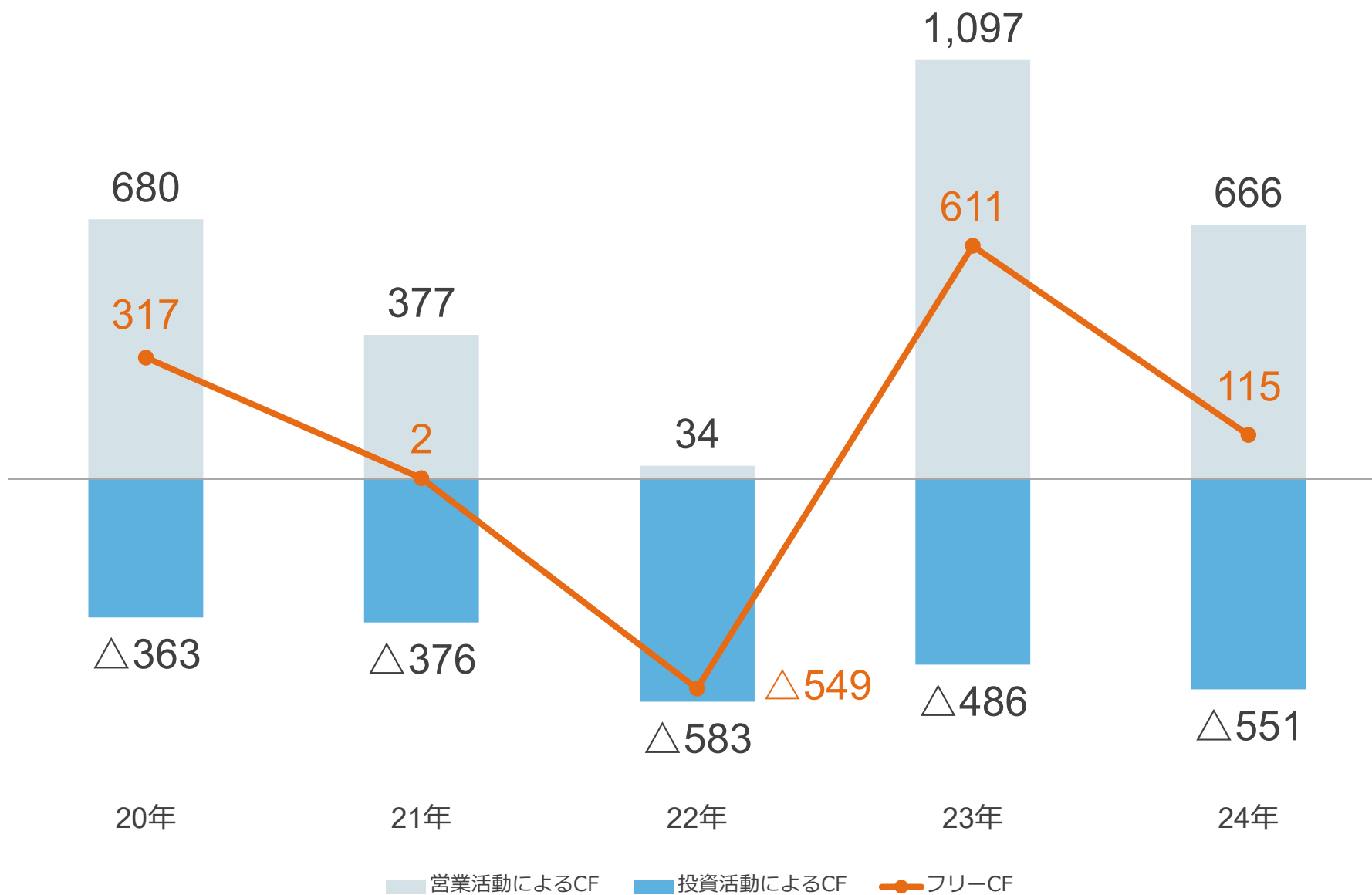
単位：万本

※グラフ内の数字は地域ごとの前年比（%）を示しております。



1-9月 キャッシュ・フローの推移

単位：億円



年間設備投資額、減価償却費（有形）の推移

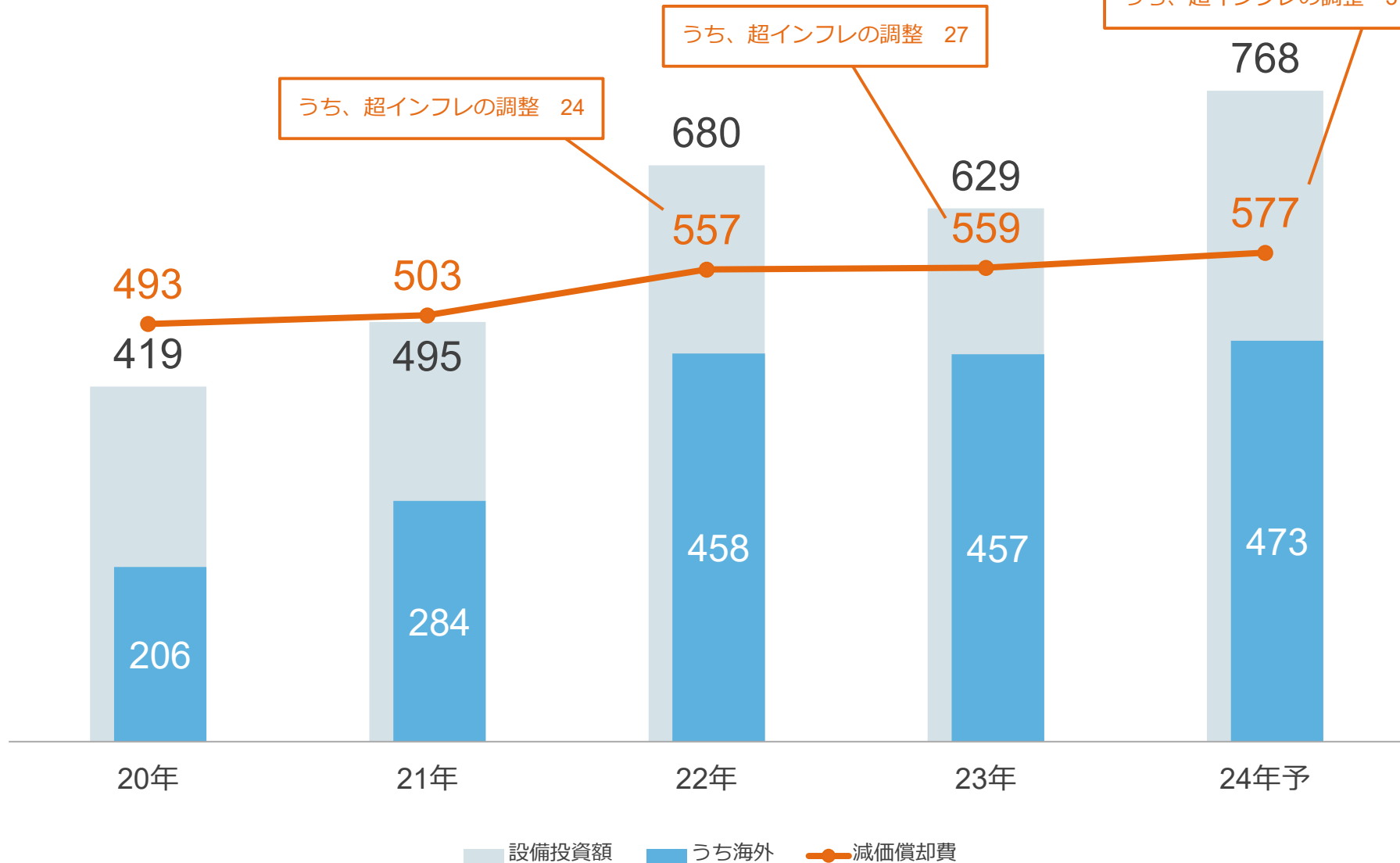
単位：億円

2Qから
変更ありません

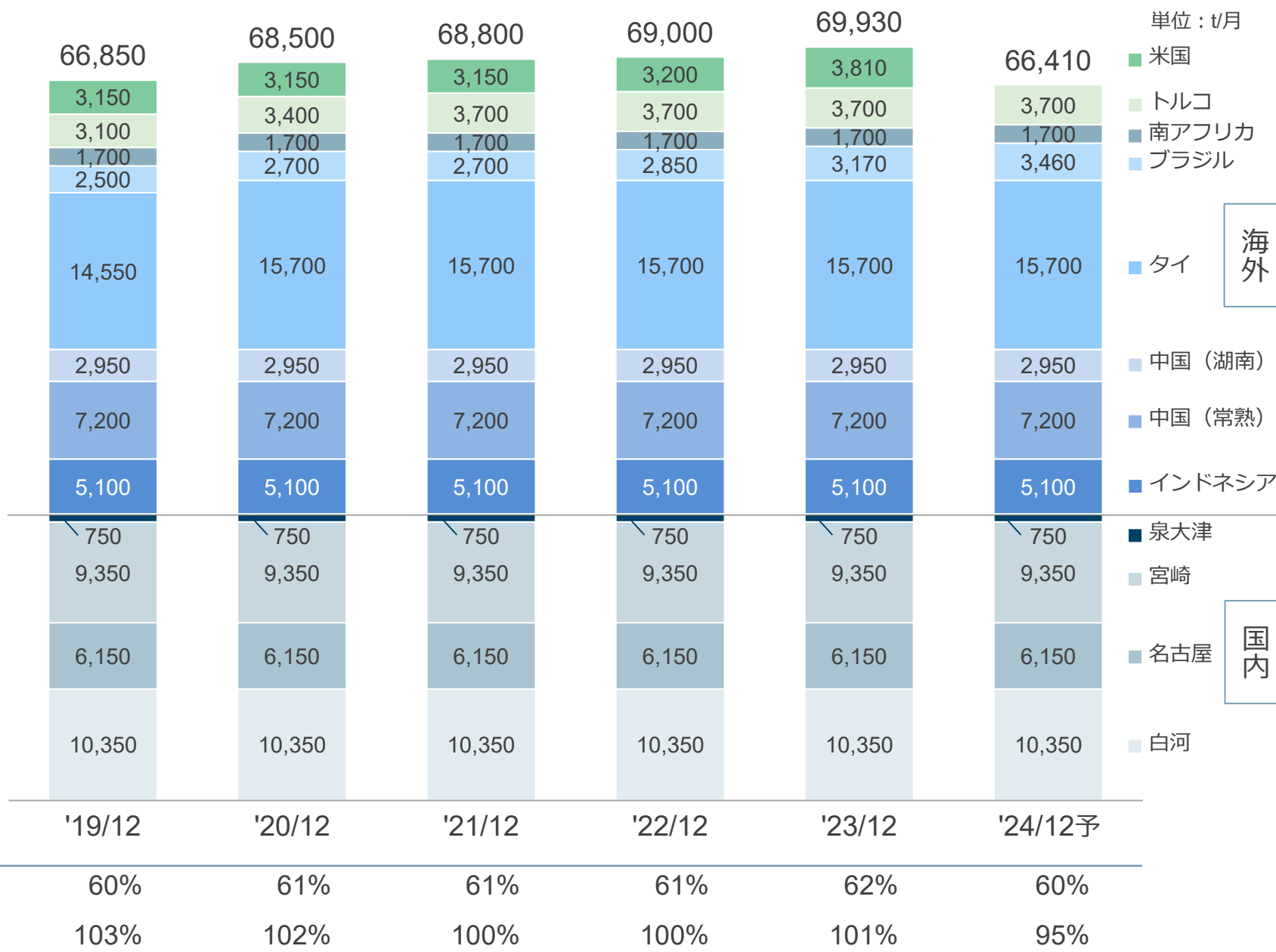
うち、超インフレの調整 31

うち、超インフレの調整 27

うち、超インフレの調整 24

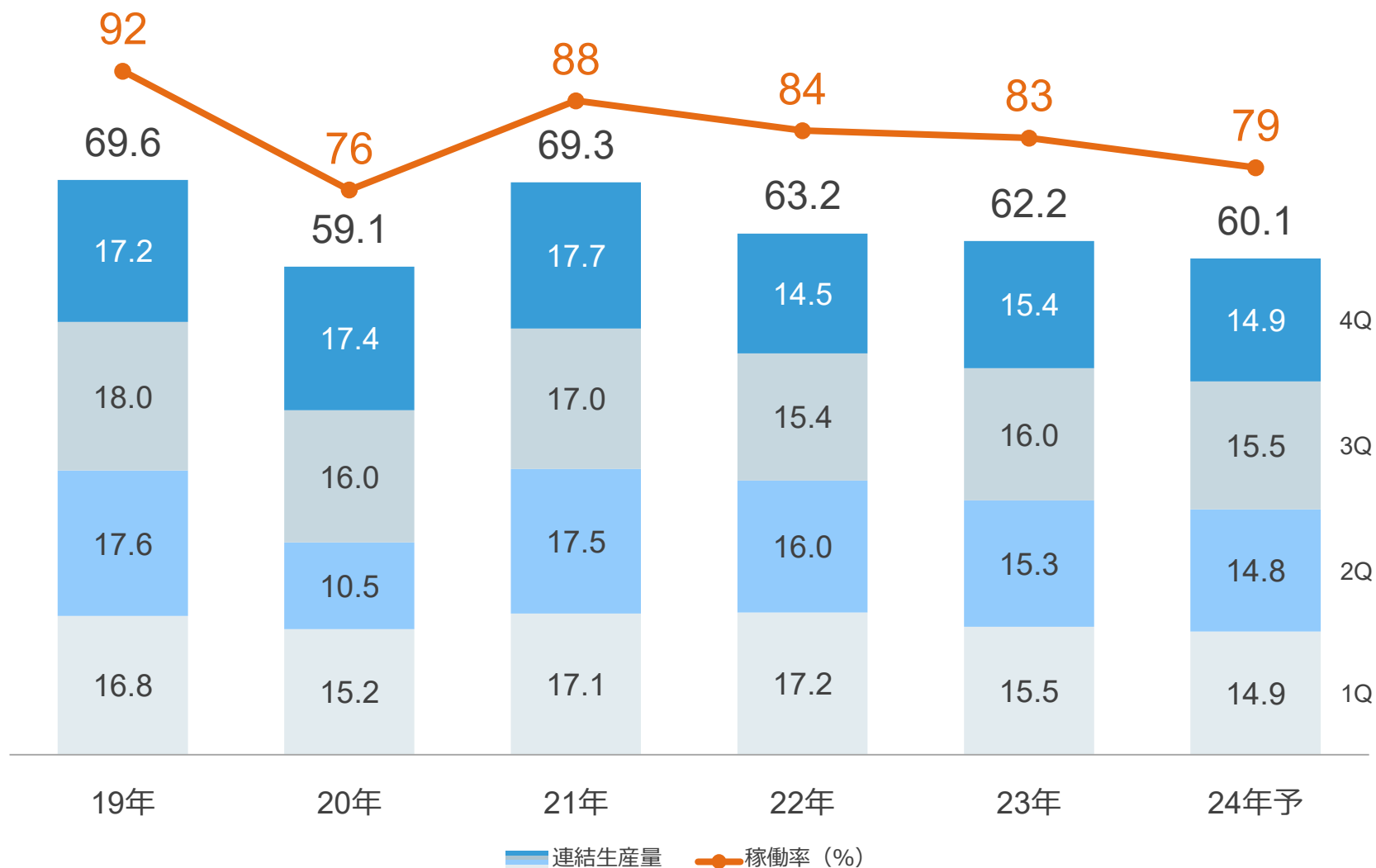


タイヤ生産能力の推移



年間タイヤ設備稼働率、生産量の推移

単位：万t



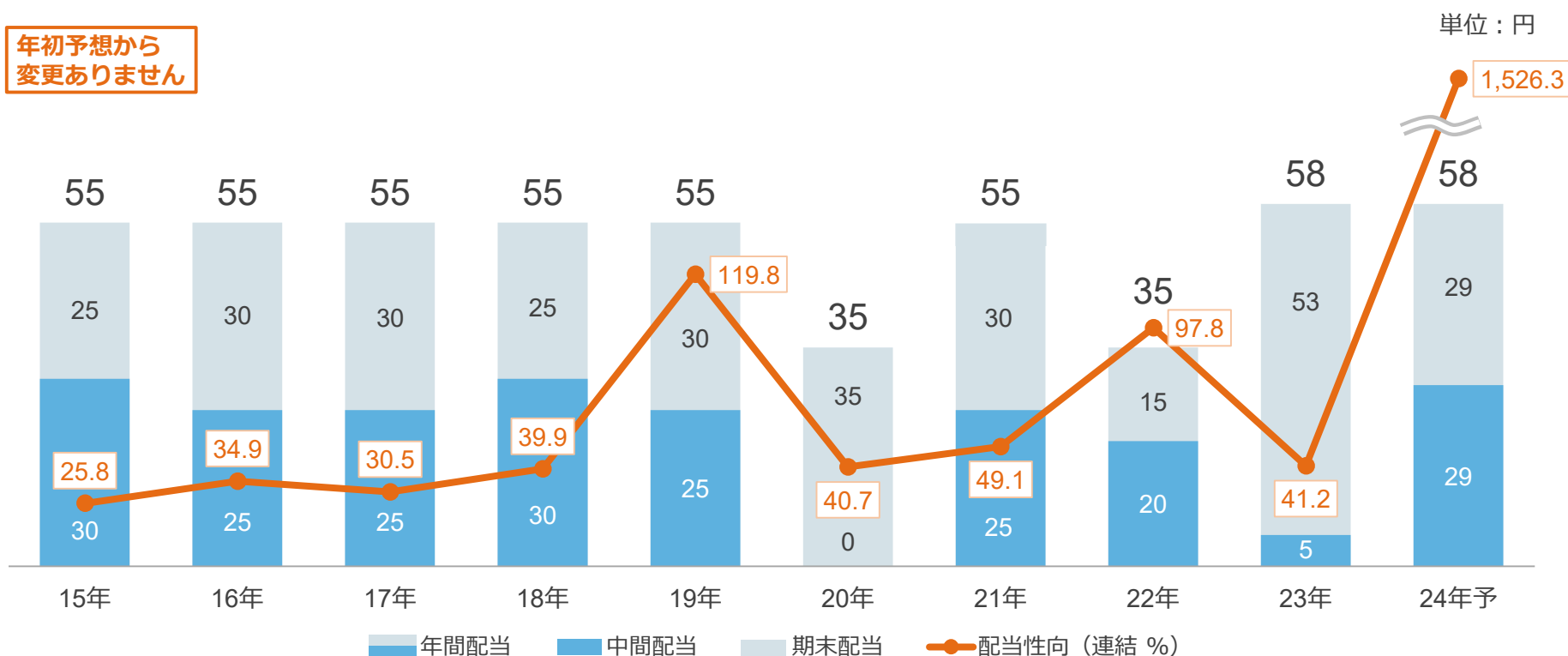
海外比率	61%	63%	63%	63%	64%	64%
対前年	102%	85%	117%	91%	98%	97%

当社は株主への利益還元を最重要課題と認識して、連結ベースでの配当性向、業績の見通し、内部留保の水準等を総合的に判断しながら、長期にわたり安定して株主に報いることを基本方針としております。

2024年年間配当予想について：

構造改革に関連する減損損失計上等により、2024年の当期利益は2Q時予想より大幅に減少する見通しですが、フリーキャッシュフローは十分に確保できているため、期末配当金は年初予想の29円を据え置きし、年間配当金は58円を予定しています。

年初予想から
変更ありません



	19年	20年	21年	22年	23年
株主総利回り	107.1%	75.2%	101.3%	102.5%	136.2%
配当利回り※	4.1%	3.9%	4.7%	3.0%	3.8%

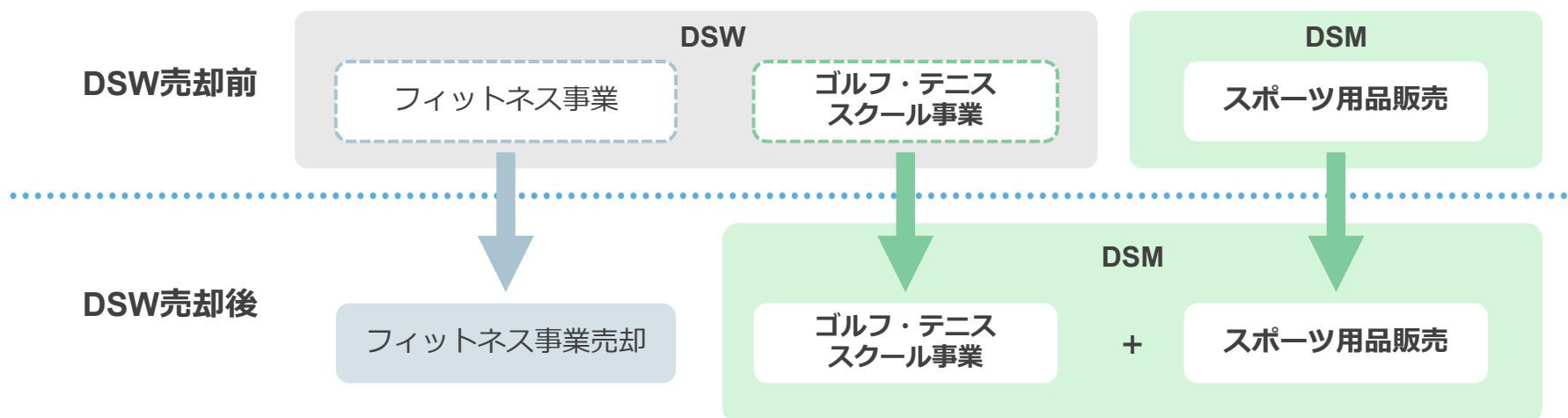
※配当利回り = 1株当たり年間配当金 ÷ 各事業年度末日株価終値

スポーツ施設等運営子会社の売却を決定

2024年9月27日発表

- **株式会社ダンロップスポーツウェルネス**（以下、DSW）はこれまでフィットネス事業、ゴルフ・テニススクール運営などの関連サービス事業を展開
- 新型コロナウイルス感染症の影響による業績悪化から回復基調ではあるものの、既存事業の選択と集中の取り組みの一つとして売却を決定、売却先での更なる発展に期待
- **ゴルフ・テニススクール運営**は、株式会社ダンロップスポーツマーケティング（以下、DSM）に承継、スポーツ用品販売とのシナジーを創出していく

売却後のDSM事業体制



米国タイヤ製造子会社の生産終了・解散を決定

2024年11月7日発表

- 乗用車用タイヤ、モーターサイクル用タイヤ、トラック・バス用タイヤの製造子会社 Sumitomo Rubber USA, LLC（以下SRUSA）における生産活動を終了し、解散することを決定

生産停止に至る経緯

- 1923 操業開始（ニューヨーク州バッファロー）
- 2015 米国グッドイヤー社とのアライアンス契約および合併事業を解消
Goodyear Dunlop Tires North America, Ltd. を100%子会社化し、SRUSAへ名称変更
「少品種多量生産」から「多品種少量生産」への移行に加え、
高付加価値ではあるが、生産難易度も高いSUV用タイヤへの生産切り替えに取り組むも、思うように進まず
- 2020 新型コロナウイルス感染症拡大により、日本からの支援チーム派遣を一時中断
- 2023 日本からの支援チーム派遣が再開される
タイヤ日本からの輸入品販売を含めた北米事業全体では黒字化達成も、SRUSAの生産性改善は思うように進まず
新型コロナウイルス影響や物流費の高騰といった逆風にもさらされる
- 2024 回復の兆しは見てきたものの、生産性改善・収益化のための時間軸が合わず、生産終了・解散を決断

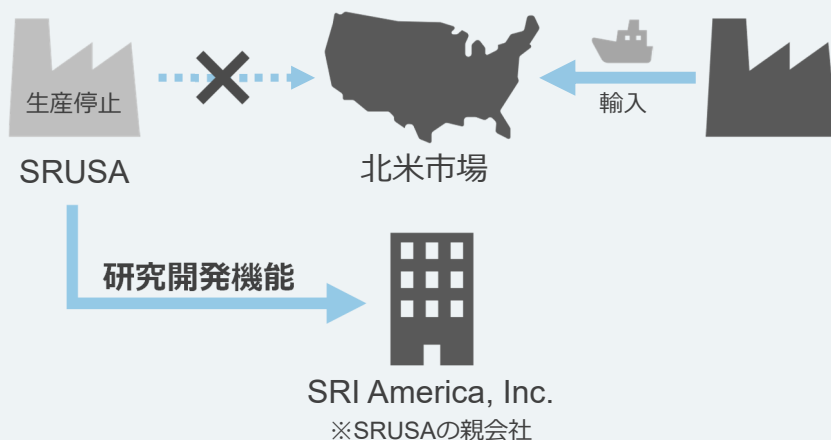
今後について

SRUSAの生産・研究開発・従業員

- 他工場への生産移管などで供給体制を確保済み
⇒生産終了による影響は最小限に抑える
- タイヤ研究開発は、SRI America, Inc.※ に移管
- 従業員の離職・再就職にあたっては、最大限の支援・サポートを実施

北米市場への販売

- Sumitomo Rubber North America, Inc. の販売体制は変更なし
- 当面はアジア他グループ工場で製造された輸入品タイヤの販売に集中



生産終了・解散による影響額

単位：億円

発生時期	PL影響額 (税引前当期利益ベース)	キャッシュ影響額
24Q3 実績	△465	-
24Q4 見込※	約△203	約△52
25年度 以降見込※	約△79	約△32
合計	約△746	約△84

※1\$=150円で計算
現時点での見積もりのため実際の金額は大きく異なる可能性があります。

事業利益改善効果

450億円/年 =

固定費削減効果

+

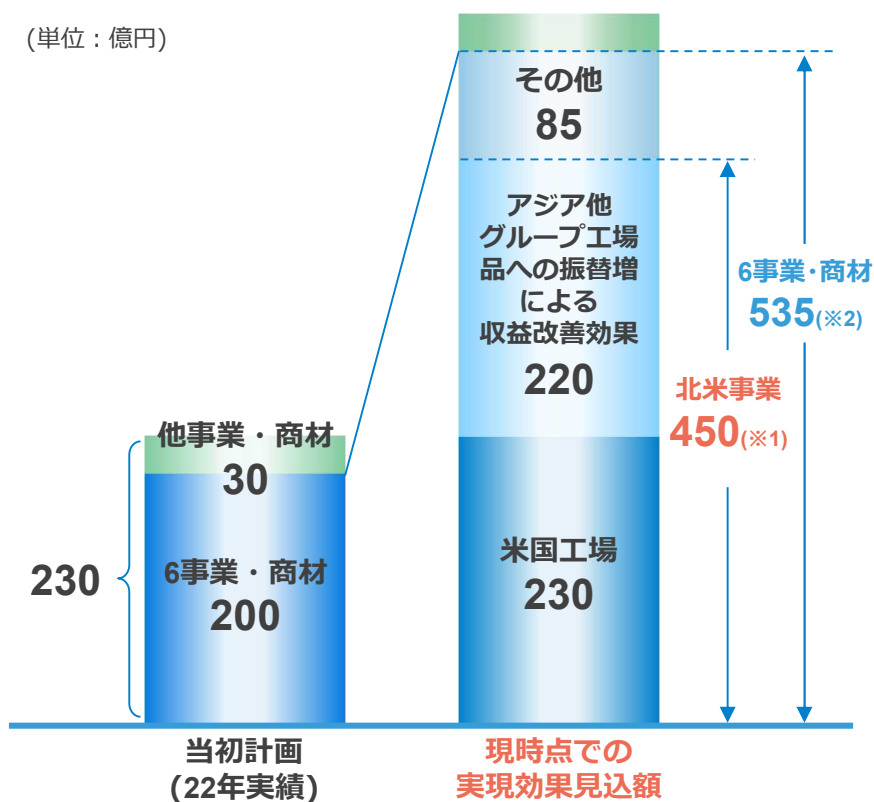
アジア他グループ
工場品への振替増による
収益改善効果

※2025年はうち310億円/年の効果を見込む。

2024年内に目途付けを目指した6事業・商材はすべて完了 構造改革の山場を越えた

事業利益改善イメージ
(2022年実績対比)

(単位：億円)



※1 北米事業への影響額 (うち、2025年に310億円/年を見込む)

※2 目途付け済み事業・商材の現時点での事業利益改善効果見込額の合計

総括

- 2025年までを「既存事業の選択と集中」の期間と設定し、対象約10事業・商材について構造改革を推進中
- そのうち**6事業・商材**については、中期計画通り**2024年内に目途付けが完了**
- 構造改革推進で当初計画の**230億円を超える**改善効果を見込む
- 今後も構造改革推進に合わせて、成長事業へのリソースシフトを進める

残りの事業・商材のほか2025年も事業環境の変化に応じて改革を進める

公表済みの構造改革 4 事業

事業・商材名	概要	公表時期	完了時期
ガス管事業	国内家庭用ガス管の生産・販売事業から撤退	2023年10月	2025年3月までに撤退 (予定)
欧州医療用ゴム事業	欧州の製造・販売子会社Lonstroff AGを売却	2023年12月	2024年1月売却済
フィットネス事業	国内のスポーツ施設等運営子会社(株)ダンロップスポーツウェルネスの売却決定	2024年9月	2024年12月売却 (予定)
タイヤ事業	米国のタイヤ製造工場の生産終了・解散を決定	2024年11月	11月7日生産終了その後解散予定



SYNCHRO WEATHER

路面状態でゴムの性質が変化する新技術「アクティブトレッド」搭載の次世代オールシーズンタイヤ



SPORT MAXX RS

ハンドリング性能とグリップ力を高次元で発揮するフラッグシップタイヤ



e.ZIEX

当社最高レベルの低燃費(電費)性能を誇る欧州市場向け市販用EVタイヤ



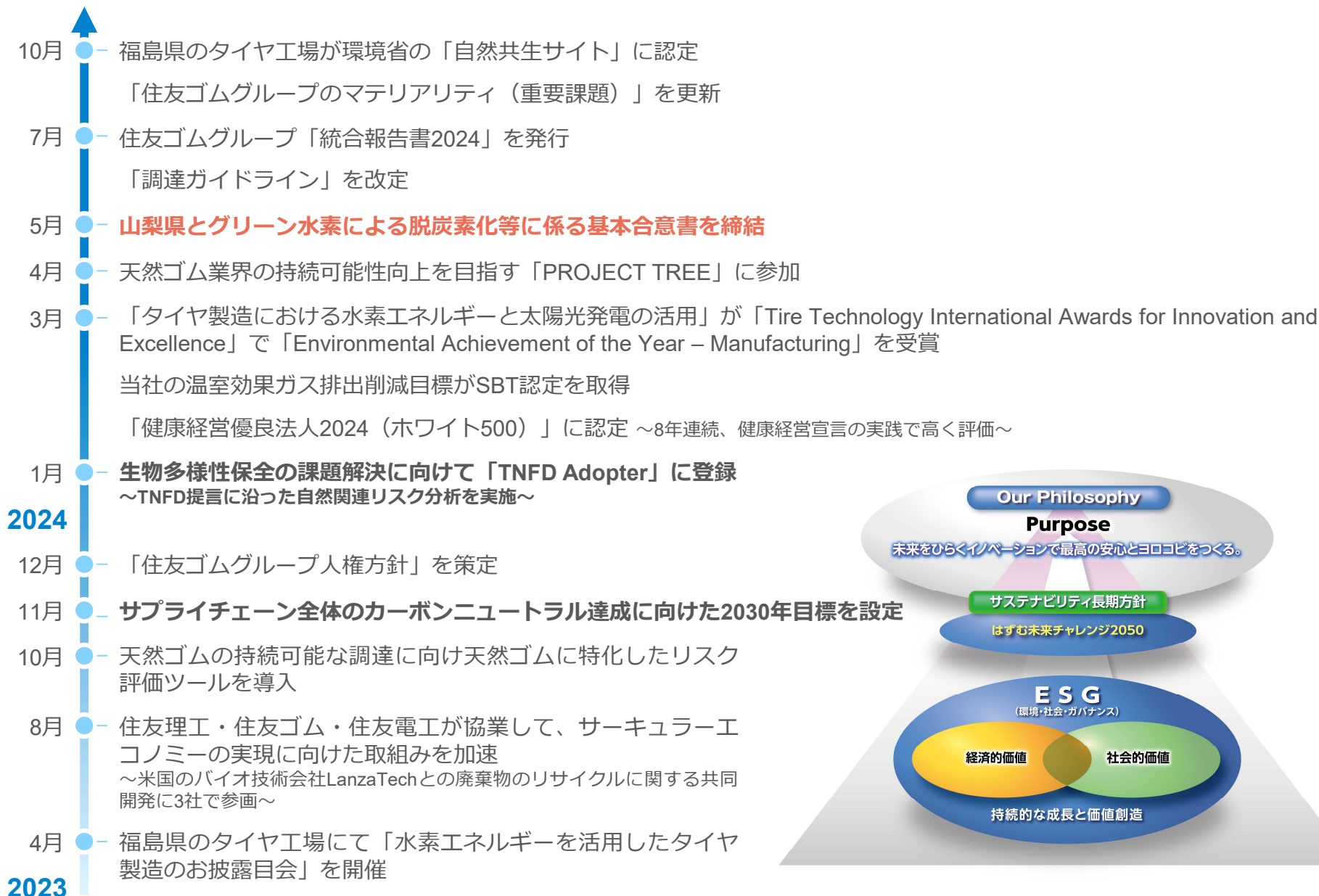
ZXi

スリクソン史上最速のボールスピードを実現する「スリクソン ZXi シリーズ」を発売

※11月9日発売予定

直近の取り組み

詳細は弊社ウェブサイトからニュースリリースをご参照ください。(<https://www.srigroup.co.jp/newsrelease/2024/index.html>)



弊社ウェブサイトよりご覧いただけます。

IRライブラリ	日本語	https://www.srigroup.co.jp/ir/library/index.html
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/ir/library/
ファクトブック	日本語	https://www.srigroup.co.jp/ir/library/factbook.html
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/ir/library/annual-report/index.html
決算短信 / 決算説明会資料	日本語	https://www.srigroup.co.jp/ir/library/financial-report/index.html
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/ir/library/financial-report/index.html
⇒決算説明会のスクリプトも公開（日本語版：11月11日、英語版：11月12日）		
統合報告書	日本語	https://www.srigroup.co.jp/sustainability/information/download.html
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/sustainability/report.html
コーポレート・ガバナンス報告書	日本語	https://www.srigroup.co.jp/corporate/governance.html
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/corporate/governance.html
コーポレート・ガバナンス体制	日本語	https://www.srigroup.co.jp/sustainability/information/dvql4p000000yrnk-att/2024p73-90.pdf
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/sustainability/dvql4p000000f222-att/2024p73-90.pdf
ESG経営の推進	日本語	https://www.srigroup.co.jp/sustainability/
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/sustainability/index.html



 DUNLOP

このタイヤ、
何刀流だ。

晴・雨・雪・氷、あらゆる路面にシンクロする

SYNCHRO WEATHER 

本資料に記載されている業績予想に関する記述は、当社及び当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、当社及び当社グループの事業を取り巻く様々な要因の変化により、記述されている業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。